

平成28年第6回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

平成28年6月29日（水）午前11時03分から午後0時03分

○場 所

筑紫野市役所 第9会議室

○出席委員（5名）

教育委員長	近本 明	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	田代 邦夫	教育委員	西村 幸子
教育長	上野 二三夫		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（10名）

教育部長	熊手 寛明	教育政策課長	森 敬
学校教育課長	横山 美津子	学校給食課長	砥上 章
生涯学習課長	長澤 龍彦	文化情報発信課長	奥村 俊久
指導主事	中尾 智浩	指導主事	井口 弘美
指導主事	松田 高行	社会教育主事	宮垣 郁子

○出席事務局職員（1名）

教育政策課
庶務担当係長 田川 博章

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について
平成28年第5回筑紫野市教育委員会会議録（平成28年5月26日開催）
2. 教育長の報告について
3. 報告第1号 筑紫野市教育委員会委員の任命について
4. 議案第27号 筑紫野市立山家幼稚園の保育料等の減免に関する規則の一部を改正する規則の制定について
5. 議案第28号 筑紫野市歴史博物館協議会委員の委嘱について
6. 各課等の報告について
7. その他

会議録

○教育委員長：こんにちは。定刻となりましたので、ただいまから平成28年第6回筑紫野市教育委員会定例会を開会します。

では、議事日程の順序に従い会議を進めます。なお、発言は委員長の許可を得た後にお願いします。

日程1、教育委員会会議録の承認の件

○教育委員長：平成28年5月26日開催の平成28年第5回筑紫野市教育委員会定例会の会議録について、承認することに御異議ありませんか。

○西村教育委員：私の発言で、日程2、教育長の報告の中で、中学校の「運動会」は「体育会」でお願いします。

○教育政策課庶務担当係長：修正いたします。

○教育委員長：ほかにないですか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、本件については承認されました。

日程2、教育長の報告の件

○教育長の報告

- ・6月23日朝の登校時間を遅らせたことについて
- ・学校改善訪問、懇談訪問について
- ・福岡県学力調査について
- ・管理職試験受験者に対する指導体制について
- ・県立太宰府特別支援学校の通学区域について
- ・管内学校教育課長会の報告について

○教育委員長：本件について質疑はありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：質疑を打ち切ります。

日程3、報告第1号、筑紫野市教育委員会委員の任命についての件

○教育政策課長：（議案説明）

○教育委員長：本件について質疑はありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：質疑を打ち切ります。それでは、西村委員より委員の就任に際し、御挨拶をお願いします。

○西村教育委員：改めまして、こんにちは。2期目の御承認をいただき、今の事務規定の読み上げでまた荷が重くなったような気がします。私は、子どもたちの未来や、ちょっと先のこと力になれるような人でありたいと思います。そのために、今を頑張れる大人、未来のために今を頑張れる大人でいたいと思って頑張りますので、またよろしく願いいたします。

○教育委員長：ありがとうございました。また頑張ってください。

日程4、議案第27号、筑紫野市立山家幼稚園の保育料等の減免に関する規則の一部を改正する規則の制定についての件

○学校教育課長：（議案説明）

○教育委員長：本件について承認することに御異議ありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程5、議案第28号、筑紫野市歴史博物館協議会委員の委嘱についての件

○文化情報発信課長：（議案説明）

○教育委員長：吉丸氏はいろんな職を引き受けているということで、無理なことを強いることにならないか心配しています。特に社会教育関係においては充て職で出ている人たちが多くだと思いますので、一人でも多くの方が自分の問題として捉えて参画して欲しいと思います。それに、筑紫野市のまちづくりを推進していくときに、多くの方が参画するという立場から、いろいろ推薦を各団体でもらうことと、後を育てるといふことの二面から考えて欲しいと思います。その辺を考慮して社会教育委員の会は推薦したのでしょうか。

○文化情報発信課長：現在も来ていただいておりますが、社会教育委員として社会教育の立場からの御意見などをいただいているところです。

○教育委員長：本件について承認することに御異議ありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程6、各課等の報告の件

○教育部長の報告

- ・6月議会の報告について

○教育政策課長の報告

- ・平成28年度教育要覧について
- ・人権講座の受講生募集について
- ・筑紫野市同和問題講演会の開催について

○教育委員長：同和問題講演会の案内については、差別という言葉や部落出身という言葉が出ていて、講演者も部落出身だと身元を明かしていることなどについてクレームがでています。人権教育、同和教育というのは、取り組みの歴史からして、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」、それから、「一人の百歩よりも百人の一步」というのがあります。一人が百歩前進するのではなく、百人が一步前進するような中身をつくらないといけません。それから、日常の取り組みで、自尊感情や、認め合いなどをつくり上げていくことが人権教育、同和教育だと思います。お互いに考えて、やり方は違うけれども、認め合うように進めていくのが今の人権教育の流れでありますし、同和教育の一端でもあります。何かあるときは相談してください。教育委員会は楽しくないといけません。

○学校教育課長の報告

- ・学校改善訪問、懇談訪問について

○学校給食課長の報告

- ・平成27年度筑紫野市学校給食残菜率について
- ・平成27年度筑紫野市学校給食事業について
- ・親子料理教室について
- ・7月分献立表について

○西村教育委員：26年度と27年度を比べた集計で、おかずの残菜量のほうが減っていて主食のほうが増えています。26年まではパン給食があって、27年から麦御飯が増えたと思いますが、残菜の原因についてお尋ねします。

○学校給食課長：残菜の原因についてですが、食べ残しを少なくするように各学校で指導されていると聞いていますが、献立のメニューが残菜にどのような影響が出ているかというところまでは把握しておりません。

○潮見教育委員：きょう阿志岐小学校に行きましたが、残菜がないように賞状などをつくって各クラスに掲示されていました。そういう学校での努力が、効果として出ているのではないかと感じました。

○教育委員長：残菜が少なくなるように工夫している学校と、工夫していない学校があるかもしれませんので、学校教育課指導主事のほうで、どういう工夫をしているのか校長会などで出してもらおうと刺激があって、気を引き締めて頑張るかもしれません。

○西村教育委員：中学校だったら給食委員会の活動などで競争意識が広がると、もっと活性化していくのではないかと思います。

○生涯学習課長の報告

- ・青少年育成事業について
- ・筑紫野市市民水泳大会の報告について

○教育委員長：筑紫野市の水泳大会は、筑紫野市の中学校の水泳部のOBたちが集まって運営しています。筑紫野市の水泳協会には特色があって、県大会に行ったら、必ず最後にごみ拾いをしして帰るなど、スポーツを通して青少年育成をしていくという発想が今まで続いている団体です。

○文化情報発信課長の報告

- ・文化情報発信課7月の事業予定について

○教育委員長：以上で本日の議事は終了しました。これをもちまして、平成28年第6回筑紫野市教育委員会定例会を閉会します。